

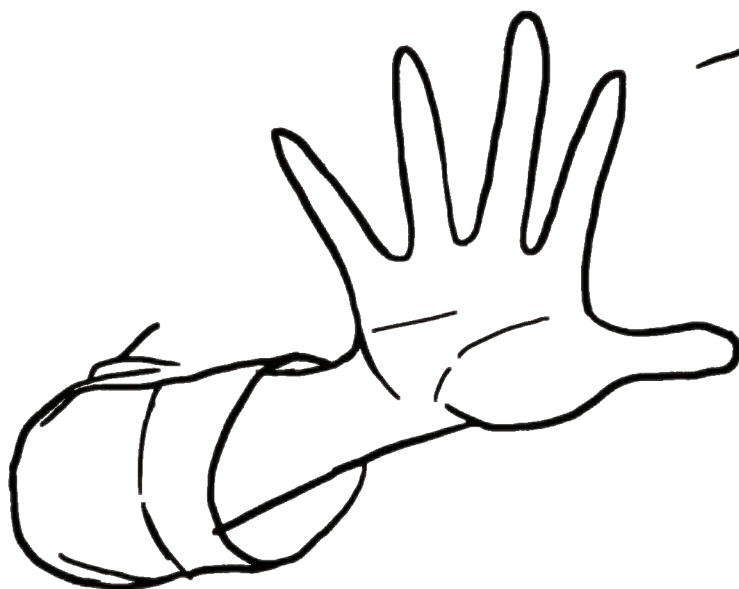
TanTan

2

2021
February
Vol.9

TAKE FREE

特集：セカイ
-We are the world-



もくじ

特集：セカイ

オタク女子3人、梅田をめぐる	2
加納竜先生大解剖	12
『ひとりぼん』の話	21

先輩からのエール	28
お手軽に推し事しませんか	32
芸短祭 2020	44

卒業アルバム	49
--------	----

編集後記	67
------	----

#わたしを構成する音楽	20、27、31
-------------	----------

ヲタク女子3人、 梅田をめぐる



大阪梅田といえば、にぎやかで、
きらびやかなアパレルなどの専門店や、
おしゃれなレストランがあるというイメージがあると思う。
でも実は、梅田にはヲタクが喜ぶスポットがたくさんある。
これは独断と偏見で選んだヲタスポットを
メディアアコース出版の学生2名が
コース外の友人1人を交えてまわった
体験記として紹介する。(三川月乃)

登場人物

- S：筆者。推しのグッズ収集に自重という文字がないヲタク。ゲームを中心に割とジャンルがバラバラ。今のイチ推しは『デイルズ』。
- K：メディアアコース出版所属のヲタク。機械に強く、ハイスベック。ラノベ・少年漫画・音楽が好き。今は『呪術廻戦』と『プロセカ』にお熱。
- N：コース外の友人。絵が上手く、とてもかわいい。『呪術廻戦』と『ツイステ』にドハマリ中。



2020年11月4日 午前11時、JR大阪駅に 集まった私たち

11月4日、なんの偶然かヲタクたちには「いい推しの日」と呼ばれるその日の午前11時ごろ、大阪駅から私たちの梅田めぐりははじまった。

前日くらいに組んだ推しだちの痛バッグを持ち歩くグッズヲタクこと、私『S』と、取材用のカメラを持ちながら鞆にワンポイントとして推しのキーホルダーをつけたスタンディングオベーションヲタクこと、同コースの『K』。お互い、属性は違うものの、アニメ・ゲームの話で盛り上がり、意気投合した仲だ。

「どこからいこうか？」
「時間はあるし、とりあえず近いところから行ってみよう」

そんな会話を挟みつつ、私たちは都会のジャングルと呼ばれる大阪駅周辺にヲタスポットを求めて足を踏み出した。

①ジャンプショップ

人気漫画のフェアが開催中

まず私たちが向かった先はH E P F I V E 6階にあるジャンプショップである。

ジャンプショップは集英社から出版されている人気週刊雑誌『週刊少年ジャンプ』の人気作品のグッズが販売されているホビーショップだ。ほかのホビーショップとは違い、ジャンプショップには原作漫画のイラストを用いたグッズが多く販売されており、そこでもしか入手できない限定品も販売されている。取材した当時、とある人気漫画のフェアが開催されていた。それに伴い入場制限がかかっており、中に入ることができなかった。

外観は人気漫画のイラストたちによって彩られており、人気漫画のキャラクターが私たちをお出迎えしてくれた。残念ながら外観の写真は撮影することはできなかった。当紙に掲載できなかった。実際の店舗については機会があれば足を運んで直接目で確かめていただきたい。

② ディズニーストア

「本日再入荷しました」

ジャンプショップを後にした私たちは、次に同施設4階のディズニーストアに足を運んだ。世界中で高い知名度と人気を誇るディズニーのキャラクターのグッズや日常生活で使える雑貨がたくさん販売されており、店舗の内装もディズニーらしい明るい世界観で見ている人を飽きさせない。店舗の入口付近には、Sが最近ハマっているディズニー作品のキャラクターがモチーフになった人気スマホゲームのキャラクターのグッズコーナーがあった。Sが手に取ったのはステッカー。だが、そのグッズには値段が書いてなかった。悩むSだったが、店員さんの「本日再入荷の人気商品です」という言葉と押しに負け、レジまで商品を持って値段を聞きに行った。「すみません。これの値段っていくらですか?」「税抜150円です」。陥落した。早速本日一回目の出費をキメたSだった。

梅田にはディズニーストアが2件あり、ルクアイール5階にも店舗を構えている。HEP FIVEの店舗とはまた雰囲気や扱っている品物が違っているので梅田に来た際には両方のディズニーストアを訪れ、店舗ごとに違う雰囲気のディズニーを堪能してほしい。

ディズニーの二次創作!?

二次創作とは、存在する作品のキャラクターや設定などを基に、新たに作られたイラスト・小説などのことを指す。コミケ(コミックマーケット)で頒布される一部の同人誌も原作品のファンによって制作された二次創作物である。度々著作権の議論に登場するなど、法的には微妙な位置付けとなっているが、今日の日本では企業や個人がガイドラインで二次創作を限定的に認めるなど「原作の著作権者の権利を侵害する意図はない」という前提で一定の理解を得つつある。

オタク巡りの中で登場する『ツイステッドワンダーランド(ツイステ)』というスマートフォンゲームは、運営会社はディズニーの系列会社などではないが、ディズニーの敵役(ヴィランズ)をモチーフにしたイケメンたちがメインキャラクターとして登場する。ユニバーサルスタジオとのトラブル以降、著作権周りに厳しいというイメージが定着していたディズニーだが、本作はディズニー公認で制作されている。許諾を得ているという点では少し違っているが、広く見ればツイステも二次創作物であるといえるだろう。

(岐田愛佳)

③アニメイト

「推しを求めて四千元」



次に一行が向かった先は、梅田センタービルB1階にあるアニメイト梅田店。アニメイトとは多くのアニメ・漫画・ゲームの関連グッズや書籍、CD・DVDが販売されている、ヲタクご用達のショップで、全国各地にも多くの店舗が存在し、ヲタクの推し活の拠点となっている。

Sの今回のお目当てはその入り口付近にあった。「あー！引きたかったガチャ置いてる！」見つけるや否や財布を用意しながら両替機に向かうS。

財布から千円札を2枚を取り出し、お札を小銭に変えてガチャに投入していく。一回で出てくれるほど甘い相手ではないのを知っていたからあらかじめ多めに持ってきた現金をためらいなく出していく。だが、2千円ほど使ったものの一番のお目当てのキャラが出ない。あまりにも悔しすぎて引きたかったガチャが回数制限がなかったのいいことにまたお札を財布から引き抜いては両替機に突っ込み、ガチャを回しまくってはお目当てとは別のキャラが被りまくる推しに恵まれない女、S。多くて3つ被ったキャラが3人もいた。財布のお札が小銭にすべて変わり、同じガチャに4千円以上も費やした時、今まで出てきたカプセルとは違う色が出てきた。中身を見るなり奇声を上げるS。そのカプセルにはSが求めてやまなかったキャラがいたのだ。

予定では1〜2千円ほど止めて置く予定だったがまさかの4千円越え。引いた回数は12回プラスほかにノリで別のガチャを2回回し合計14回にも達した。当然財布の中のお札と小銭は全額溶けてしまった。後にSは、「推しが出なさ過ぎてついやってしまった。後悔はしていない。多分」などと供述している。



魔力を秘めたガチャ

ガチャの話だけでいっぱいになってしまったが、アニメイト店舗内部には多くの作品の関連グッズや書籍等が所狭しと並んでいる。

売り場の写真についてはアニメイト側から快諾をもらった。

「お客様の中にはSNSに売り場の写真を上げている方もおられますので、撮影禁止と書いてあるところ以外でしたらご自由に撮影されてもだいじょうぶです」と回答してくれただけでなく、わざわざ確認していただきありがとうございます、と丁寧なお礼まで言ってくれました。後にKと「いい店員さんだったね」といった趣旨の話をした。あの店員さんの方角には足を向けて寝られない。

店員さんのご厚意に甘えさせていただき、店内の写真を撮影させていただいた。そして、Kも好きな作品のグッズを購入した。

「ブランド(ランダム)じゃないのがめちゃくちゃありがたい！ 最高！」とご満悦の様子だ。

ガチャから出てきたカプセル。
画面の外にはまだまだある…



オタク=ダサいはもう古い！？

オタクという言葉から男性の、赤いチェックのシャツにリュックサックと眼鏡というイメージが真っ先に挙がる人もいるかもしれないが、昔に比べて女性のオタクも目立つようになってきている。リアルイベントに参加すると驚くが、『推し』と対面する機会の有無に関係なく、女性のオタクは身なりに気を遣っている人がかなり多い。一昔前のオタクのイメージを引きずっている人が見ても、髪型や服装だけでオタクだと気づくことは難しいだろう。痛バなど見るからにオタクらしいアイテムはオタクの性別を問わず人気を集めているが、服の見た目や

色やネイルなどで「オシャレかつさりげなく」推しをアピールするオタクは女性の方が圧倒的に多い。女性向けを謳う作品がモチーフアクセサリーやコフレ(化粧品セット)などを販売する例も珍しくない。

これ以上は女性の社会的な立ち位置などの話になってくるので割愛するが、男性のオタクの見た目もかなり変わってきており、少なくともグッズショップで「いかにもオタクっぽい」という感じの人と出会う機会はあまり多くない。『オタク=格好がダサイ』というのは、もう昔の話になりつつある。

(岐田愛佳)



④ スクエニカフェ

「思い出に浸りながら…」

アニメイトから一度大阪駅方向に引き返し、そこでNと合流した。

Nを新たにメンバーに加え、大阪駅からすぐ側のヨドバシカメラに併設されている商業施設『LINKS U MEDA』に向かった。お目当てはLINKS U一階の『SQUARE ENIX CAFE Osaka』、通称スクエニカフェだ。FFやDQなどでおなじみのスクエア・エニックス社が手掛けたゲーム作品がコンセプトのコラボカフェを実施したり、同社ゲームのグッズが販売されているスクエニゲームのファン必見のスポットだ。

本来なら8月に友達と一緒にここに来る予定だったがコロナの影響で行けなくなってしまった。

今回はカフェではなく物販利用で入場した。入り口で検温・消毒を受けて店内に入り、物販を見て回った。思い出のゲームのコーナーで立ち止まって、そのゲームの思い出に花を咲かせながらグッズを眺めた。

一通り思い出のゲームに浸った後、私たちはスクエニカフェを後にした。

⑤アニメイト（2回目）

「トレーディングの奇跡」

Nを連れて二度目のアニメイトに向かう。

アニメイトでNの探していたコミックを探しながら、いろいろな話をした。そこでSは二度目の散財をする。SとNが共通してハマっているゲームのグッズが目に入ったのだ。一回目ではスルーしたが、Nの推しもいるし、自分が狙っている子もいるからという理由で札をレジまでもっていく。元々バラで4個買うつもりがなんとその場の勢いで5個買うという。

その後店舗前で開封式をしたところ、私のお目当ては出なかったが、購入した5個中、なんとNの推しが4個出るという事態が起こった。しかもNの推しグループがまるごと。それらはNの手に渡ることとなった。

のちに彼女はそのグッズたちを部屋に飾ってくれたという。



グッズ（缶バッジ）開封中！（S）

「パラドックスライブ」のアクリルキーホルダーを買った！（K）



⑥ 駿河屋 「宝探し」

アニメイトからさらに北に進み、私たちは梅田ロフトにたどり着いた。なぜ一行がロフトに向かったか？7階に中古ホビー店で有名な駿河屋があるからだ。

グッズを集めるヲタクにとつては、中古ホビー店はなくてはならない存在である。トレーディンググッズで好きなキャラが出なかった時や集めていたグッズだが unnecessary になった等、グッズを手放したくなった人がグッズを売る。そのグッズのなかにはかなり貴重なものがあることもある。所謂宝探しをする場所なのだ。グッズ

ヲタクにとつて中古ホビー店はなくてはならない存在なのだ。

駿河屋に入ってすぐに、今人気のアニメ「鬼滅の刃」のグッズが私たちを迎えてくれる。駿河屋の店内には、それぞれ作品のタイトルごとにコーナーが区切られている。中には、キャラごとで区切られているタイトルのコーナーもある。店内にグッズがたくさん置かれているため、最初に来たときは迷うかもしれないが、自分の好きなアニメ・ゲーム・漫画のグッズを楽に探すことができる。Kは売り場を眺めながら自分の推しキャラのグッズのお値段に驚きつつ、「ブラインドのものが、交換とかを探さずに目当てのグッズが手に入るのありがたいな」と漏らした。他、110〜330円のグッズがタイトルごととに籠の中に入ったコーナーもあり、よくお世話になっている。そこでSは友達を探しているグッズも探しながら、自分がほしいものも探した。籠を漁ること三十分。Sが探していたグッズを少ないながらも見つけることができた。そこでの支払金額は4500円以上。普段のSにしては抑え目（らしい）ではあるがなかなかのお値段だ。ちなみにSの購入品は友達へのほしいもののほうが数が多かったといっているが？？

(番外編)

サンキューマーケット

お手頃価格で

痛バがでできる!!

サンキューマーケットとはかばんやアクセサリなど様々な品物が390円で売られている雑貨屋だ。

そんなサンキューマーケットにヲタクご用達アイテムがある。なんとそのカバンには、ファスナー式の透明な窓ポケットがあるのだ。そこにグッズを敷き詰めると…痛バッグの完成! シンプルなデザインなので好きな雰囲気改造でき、A4サイズのものが入るそれはなんと一つ390円(税抜き)。しかもカラーバリエーションもたくさんある。おしゃれないたバッグ専用のカバンも近年売られている。それらは物にはよるが、4千円くらいかかる。中には6千円もするものも。シンプルなデザインではあるが、サンキューマーケットのカバンは安くいたバッグが作れることでヲタクたちに重宝されている。

今回Sが今回の取材に持ち歩いた痛バッグもサンキューマーケットのカバンで作ったものだ。



お金が溶けていく…でも実は、うまく回る仕組みがあるので



これがSの痛バ

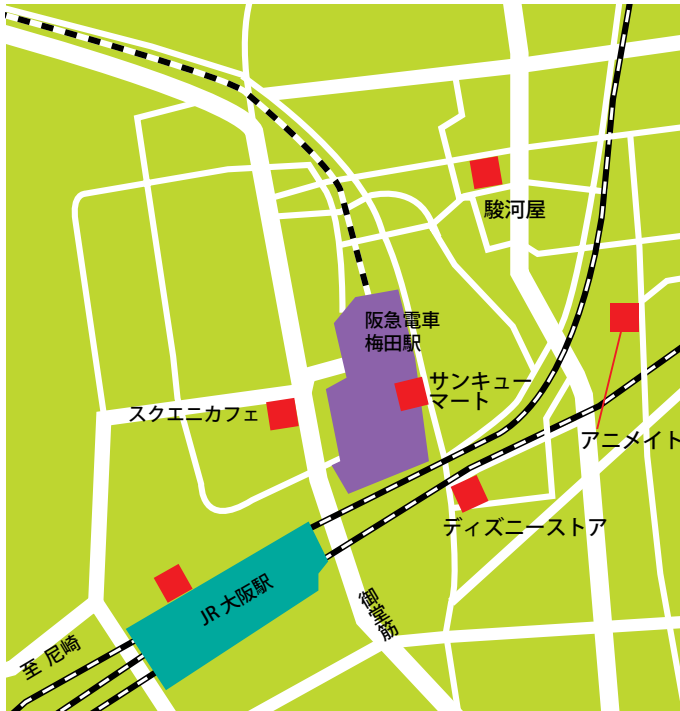


Kの戦利品。人が散財しているのを見るのは気持ちよかった！



Sの戦利品。
使った金額に反して自分の量は少なめ(?)だった。

訪問 MAP



ありがとうございました！！

元アイドル、元アクションスター、 いぶし銀の俳優、今は教授… その名は加納竜

映画「愛と誠」、連続テレビドラマ「西部警察」で
一世を風靡した元アイドルが、

今、大阪芸術大学短期大学部で教鞭をとっている。加納竜先生。
昭和に青春を過ごした人々には、忘れられない存在だろう。
しかし、アイドルとは「偶像」という意味でもある。

その素顔は、アイドルだったからこそ、
あまり知られてはいなかったはずだ。
教授となった今だからこそ、

聞ける裏話もあるはず。誰も知らない
「加納竜」に迫った。(木場幸菜)



誰も知らない加納先生



「西部警察」で拳銃を構える若き日の加納先生。凛々しい！
(加納先生提供)

広島生まれのハンサムボーイ

本名、山地弘之。「加納竜」とは、芸名である。命名は、当時の事務所の社長さんによるものだそうだ。この社長さん、骨董品が趣味で、加納という苗字は明治の有名な彫金家から、そして竜は坂本龍馬からとったという。

広島市出身。今回、提供してもらった秘蔵の写真にもあるように、幼いころから可愛い！しかし、人前に出るとなんにもしゃべることができないくらいシヤイな子供だったというから意外だ。

カープファンだったが、野球選手ではなく、スポーツアナウンサーを目指していた。「当時の野球部は、

ガラが悪かったんですよ。それに、丸刈りにされるのもいやだった」。のちの、ハードボイルドなイメージとはちょっとちがって、品行方正な部分もあったようだ。

高校3年生のときに、当時のテレビ番組「家族そろって歌合戦」に出場。そこでスカウトされた。本当は、アイドルを輩出した伝説的な番組「スター誕生」に出たかったというが、その前に「デビューの話が飛び込んできたことになる。

18歳でスカウトされ、高校卒業後、上京する。年齢は1歳サバを読んでいた。もともと、当時はめずらしいことではなかった。1975年、「エロスの海」で歌手デビュー。「刺激的なタイトルだね」と苦笑いするが、王道のアイドル路線だった。

「愛と誠」で大ブレイク

転機となったのは、76年の映画「愛と誠・完結編」だった。

主役・太賀誠役に抜擢され、ヒロイン早乙女愛（芸名同じ）とのデュエット曲もヒットしたが、その後は俳優として人気を集めていく。

次の出世作は、79年から84年まで放送された刑事ドラマ「西部警察」。渡哲也演じる部長刑事・大門が率いる西部署の刑事たち「大門軍団」が凶悪犯に立ち向かうストーリーで、毎週のように銃撃戦、カーチェイス、爆破シーンが披露され、人気を集めた。よくいえば、今では考えられないくらい「勢い」があった撮影現場。「いや、本気で危ないと思ったこともありましたよ」と、懐かしそうにふりかえった。



アイドルとしてスタートし、1年目から仕事は歌と映画が半分ずつだった。

影響を受けた先輩としては、俳優の石立鉄男の名を挙げる。「芝居、そして遊びもいろいろ教えてもらった」。その遊びとはなんのかは、あまり詮索しないでおこう。

芝居を演じるうえで大切にしているのは、「いきざまを演じる」ということ。表面的にセリフや表情を覚えて再現するだけではない。役者にとって一番大事なのは、その奥にある人間ひとりひとりのいきざま、いわば人生のバックボーンを探り当て、理解し、かたちにすることだ。

「でもたまに、人格が入り混じったり、本当の人格を見失ったりもするんだけど（苦笑）」

今は子育てが趣味と公言する。4歳の長女と1歳（！）の男の子。「お風呂が一番幸せ」と目じりを下げる姿は、子煩悩な父親そのものだ。

石立鉄男（いしだて・てつお、1942―2007）は日本の俳優。1970年テレビドラマ「おくさまは18歳」の主演で人気を集める。憎めない三枚目役で数々のドラマに出演した。



「西部警察」で刑事リュウを演じる加納先生（左から2人目）。右端に寺尾聡、その隣に渡哲也と大スターが並ぶ（加納先生提供）

人生経験が大事

アイドル出身、二枚目俳優というステレオタイプにとられてみてしまいがちだが、実は気配りの人である。主役と脇役、役者と裏方と、コントラストがはっきりとしている演劇の現場。だからこそ、人々の感情が全体の出来を左右することになる。「カメラと演者がいい関係でないと、いい作品は作れない。ほら、取材だっておなじでしょう」と、鋭い指摘をもらった。



もうひとつ、「演劇とは『真似』である」という信念もある。真似をするのは、それ相応の経験の積み重ねがないとできない。つまり、演技とは、人生の積み重ねであるということだ。「学生に、『30歳代のおじさんの役を

演じろっていつてたって、それは無理」。

若いころは映画、テレビが主要な活躍の場だったが、齢をとるにつれて舞台の仕事が増えてきた。全身を使って表現する必要がある舞台と、まゆひとつの動

きで感情を表現しなければならないときもある映像の仕事では、演じ方も違う。しかし、「どちらにしても体感することが大事」と、経験の重要さの強調は変わらない。

今、芸短で若い役者の卵たちを教える。

「授業は、ほのぼのとした雰囲気だと思いますよ。



人には敵しできない」。プロになるということは、観客が楽しめる演劇を作ること。であれば、「まずは自分が楽しむこと」が大事だからだ。

ただ、できる学生だけに目をかけることはしない。「ほとんどが、実際には俳優、女優として飯を食っていくこ

とはできないわけです。だからこそ、演じることを通して、なにか新しい発見をしてほしい。今まで知らなかった世界、知らなかった自分を発見できれば、それがやりがいのある仕事、やりがいのある人生につながっていく」。

一世を風靡したハワイ生まれのアイドル、アグネス・ラムとの貴重なツーショット！
まさに青春まつただなか（加納先生提供）



加納先生の授業を見学してきました



「廊下を歩きながら、知らない古い歌を歌っているんですよ〜」

元気いっぱい、和気あいあい！加納先生が1年生を対象に指導する「演技基礎演習」の授業を見学してきました。

月曜の午後。授業が始まる前から、学生たちが続々とメディア芸術棟4階の練習場に集まってきました。まずは衣装合わせ。学生たちは授業が待ちきれない様子。

加納先生の登場です。「衣装は、着せてもらうこともあります。自分で着ないといけないこともある。なんでも人任せではダメ」。アクションものから時代劇まで幅広い経験を持つ加納先生ならではのアドバイスだと思いました。

授業を受けているのは1年生が主ですが、さすがが身体表現の学生。舞台用の衣装を身に着けると、がらりと雰囲気が変わるのはさすがです。

通し稽古が始まりました。加納先生は鋭い視線で、劇の進行を見守ります。

もちろん、私語も雑音もいっさいありません。ピーンと張り詰めた空気。稽古なのに、かなり学生たちの緊張度も高いと感じました。

一区切りついて、先生の講評が入ります。「授業はほのぼのとしてますよ」という先生の自己分析どおり、暖かい雰囲気。しかし、なんとか演技を学ぼう（盗もう？）とする学生たちは、それでも必死な視線を先生に向けていたのが印象的でした。

受講生の一人で舞台芸術コース身体表現1年、
北林芽(めい)さんに、話を聞きました。

第一印象は「圧がある！」と感じたそうです。自分の名前を呼ばれるだけで、怒られているのかな？とビビることも。そりやそりでしよう。迫力がやはり違います。が、実際はやさしいおじさん。「厳しい指導のなかにも優しさがありません」と、まずは優等生的なお答え。

加納先生の名前は、「親は知ってました！」ということとで、入学前から授業を楽しみにしていたとのこと。元アイドル、アクシヨンスターですが、「そんな感じはしません」と、親しみやすさを感じているようです。「学生の演技について、まずほめたあとで、『こう変えてみようか』などとアドバイスしてくれます。ほのぼのの授業は本当でした。「よく、古そうな、知らない歌を歌ってます」と、知

られざる素顔も教えてくれました。北林さんによると、加納先生はダンスにも興味があるので、ある日ダンスの授業を聴講していたとのこと。加納先生のダンス、見てみたいですね！「周囲に舞台を目指している学生がたくさんいるので、やりがいがあります！」と元気に答えてくれた北林さん。加納先生の指導の下、夢がかなうといいですね！

元気いっぱい
の学生に
囲まれ、
笑顔
を絶やさない
加納先生

#わたしを構成する音楽 01 (キダ編)

趣味嗜好の端々にその人を知る手がかりが転がっていたりしますよね。『#わたしを構成する音楽』では、出版のメンバーに「どのくらいの頻度でどんな音楽を聴くのか」を聞き、回答に登場した曲を Spotify でプレイリスト化してみました！ (岐田 愛佳)

音楽を聴く頻度

音楽を聴いていない時間のほうが短いかもしれませんが、ジャンルに拘りはありませんが、特にネット音楽とポエトリーリーディングが好きです。

楽しいとき

Re:Vaporized / PeopleJam
Optimi2er / FUZI&Neru
アカシア / BUMP OF CHICKEN

わたしを構成する音楽

地下二階のレジスタンス / ミソシタ
「自分の価値は自分であるってことだ」という歌詞が心に強く残っています。自分の中にある弱さも大切にしようと思える曲です。

後期衝動 / amazarashi

煽っている人の感情をそのまま書いたような曲です。毒にも薬にもならないけれど、自分の気持ちを代弁されているような気分になります。

落ち込んだとき

Life's a struggle / 宋岳庭
根無草 / samayuzame
うっせえわ / Ado

リラックスしたいとき

六等星の夜 / Aimer
SLEEPWALK / ヒトリエ
quiet room / 有機酸

QRコードから、キダが選んだ曲をお聴きいただけます！



『ひとりぼん』の話

『同人誌』とは、個人などが非営利目的で制作した出版物のことである。

大阪芸術大学短期大学部メディアコース・出版でも、

Tantanをはじめとした様々な出版物を制作しているが、

同人誌を作る生徒は決して多くない。

今回はそんな同人誌について、同じく芸短生で、個人で本を出版している

青井ねおんに、一から本を作ることの楽しさや、

本作りで大切にしていることなどについて話を聞いていく。

(筆・岐田愛佳 画像提供・青井ねおん)



きっかけは先輩の無茶振り!! 手探りで始めた本作り

——今回は青井さんがご自身で本を作ろうと思ったきっかけや、「興味はあるけど何から始めればいいのかわからない」という人が動き出すためのヒントなどをお聞かせいただければと思います。まず、青井さんが本を作ろうと思ったきっかけはなんですか？



青井ねおん (Aoi Neon)

メディアコース2回生。高校生の頃からネット上で小説を投稿し続けており、昨年から創作サークル『仮構出版』を立ち上げて紙質や装丁にこだわりながら紙の本の出版・販売を行なっている。

——始まりは先輩からの無茶振りだったんですね！ 作品からとてもこだわりを感じるので、自分から進んで作り始めたんだと思っていました。

青井 アニメや漫画も好きだったし、同人文化そのものに対する興味はありました。ただ、当時はオリジナルの同人小説が出回っている様子が全くイメージできなかったんです。ほら、なんとなく同人って聞くとコミケ(※2)とかが思い浮かんだりしませんか？

——確かに、テレビなどで同人が話題になるのってコミケくらいかもしれませんね。

青井 しかも映るのってアニメキャラクターのコスプレとかが多いじゃないですか。だから自分もなんとなく『同人誌』二次創作(※3)ってイメージが強かったんです。オリジナルの同人小説が出回る様子が想像できなかったというか……。

——何度か同人誌を売っているお店の前を通ったことがあります。漫画がかなり目立っていたような気がしますが、

青井 そうなんです。でも実は結構オリジナル小説の同人誌を出している人って結構いて、自分が参加した『文学フリマ(※4)』みたいな、オリジナル小説だけが並ぶイベントも意外とあるんですよ。

——今日は京都で開催された文学フリマに出店されたときの作品をお持ちいただいています。この小説集『死体を捨てて行く話』は青井さんが個人で初めて作った本なんですよ？

青井 そうですね。ただ、高校の頃に作ったコピー本とは違って印刷所に依頼して刷ってもらったものなので、結局また一から調べて作りました(笑)

青井 不可抗力みたいなもの……ですね。高校2年生の頃に、所属していた文芸部の先輩が「コピー本(※1)を文化祭で売りたい」とて言い出して。作品の締め切りを決めて、文化祭の予算で印刷代を申請したところまではよかったですけど、3年生は受験があつてほとんど話し合いに参加していませんでした。それで「あつ、これは自分がやらないといけないやつだ」とて気がついて、血眼になってサイトを参考にしながら作りしました。そこから転換点があつたりして、今でも本を作り続けています。



▶青井さんが最初に販売した小説集。書店で見る文庫本のような本格的な見た目になっている



作品①
小説集『死体を捨てて行く話』

【あらすじ】

孤独な生活を送っていた古屋 真は、ひよんなことから転校生の日浦 心に『死体遺棄』を手伝うよう頼まれる。正体不明の死体や心との交流を通して、真は自分の過去、そして心が抱える罪と向き合っていく。

死体をめぐる短編『青に溶ける』の他2編が収録された、不穏で少し不思議な小説集。(カバーイラスト：星谷優 様)

わからないからこぼれ
手を止めない

—— 個人で作った本は小説集が一番最初ということですが、制作中に困ったことなどはありましたか？

青井 正直、執筆以外の全部が大変でした。例えば、この小説集のカバーイラストは高校3年生の頃に依頼をして描いてもらったものなんですけど、当時は相場も依頼する方法も本当に何一つとしてわかっていない状態だったんですよ。

—— 高校在学中というのも驚きましたが、依頼の方法が気になります。

青井 小説集の表紙を描いてくださった方には、個人向けのコミッションサイトを通してお願いしました。クリエイター自身が価格を決めているから値段で気を揉む必要がないし、企業を挟んでいるおかげでトラブルにもなりにくいので、とてもおすすめです。

—— コミッションサイト、利用したことはありませんがCMで流れていたのを聞いたことはあります。確かに便利そうですね。ちなみに、カバーイラスト以外で制作を依頼したものは他にありますか？

青井 印刷を除くと、あとはZINEのゲストイラストだけですね。小説集はありません。タイトルの文字も、裏表紙も、レイアウトも全部自分で作りました。

—— 先ほど「何一つわかっていない状態だった」と仰っていました。手にとってみても全然理解していなかったように見えません。

青井 ありがとうございます。正直今見ると顔を覆いたくなるようなミスもちらほらあるんですけど、分からない

※1

コピー本
コピー機やプリンターで印刷した原稿を綴じて本にしたもの

※2

コミケ
『コミックマーケット』の略称。同人誌を頒布(売買)する日本最大級のイベント。毎年8月と12月に東京で開催されている。コミックマーケット準備会主催

※3

二次創作
既に存在する作品を元に作られた創作物および創作行為のこと

※4

文学フリマ
文学・文芸同人誌を頒布するイベント。文学フリマ事務局が主催し、様々な地域で開催されている

くてもとにかく手を止めなかったのがよかったのかな、って勝手に思っています。

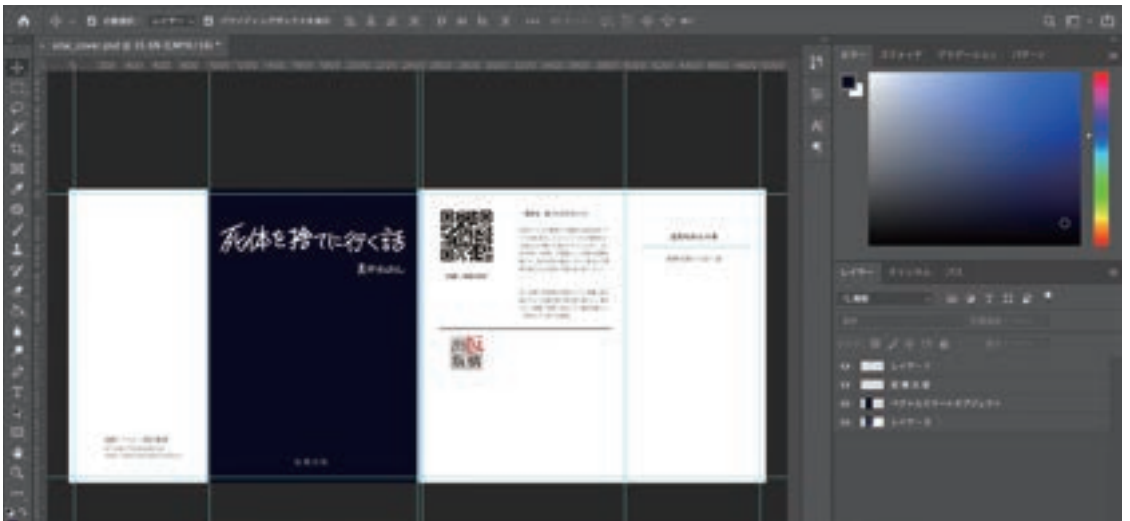
——確かに、手を止めないって大事ですよ。頭だけで考えていると凝り固まりがちになるといいますか。

青井 不思議ですよ。特にデザイン周りは手を動かさないと気づけないというか、小説集を作っているときも、適当に動かした数ミリで「ここまで変わるのか!」と思うようなことが結構ありました。

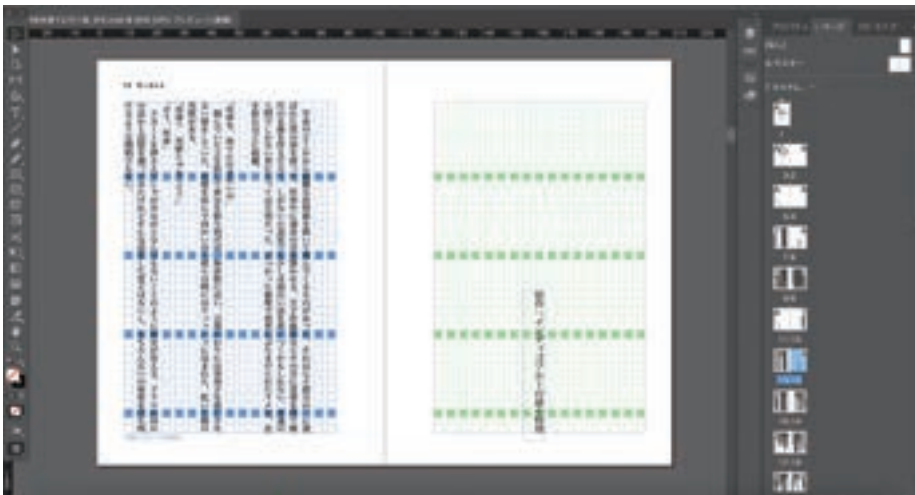
——文字だけの本はまだ作ったことがありませんが、やはり文字でも変わりますか?

青井 かなり変わります。意識するようになってきたからか、最近は普通の文庫本を読んでも気になるようになりました。家にある文庫本の中では『集英社文庫』のレイアウトが好きです。

——集英社文庫、帰ったら確認してみます。



▲▼小説集『死体を捨てて行く話』の制作画面。見やすいようにミリ単位で文字の位置をずらしてレイアウトを整えていく。



没入感を求める中で見出した

『手触り』へのこだわり

——青井さんは高校生の頃から小説の執筆活動を続けているとのことですが、最近制作されたのは小説本ではなくZINE(※5)ですよね。あえてZINEを選んだのは何か理由があるのでしょうか？

青井 自分が勝手に考えているだけなんですけど、『ZINE』は冊子の種類というより一つの表現方法の一つなのか、という気がしていて。同人誌は一応読み手がいる前提で作られているものが多い印象なんですけど、お洒落なカフェで見かけるようなZINEってもっと個人的なんですよ。読み手のことを考えずに自由に作られているというか、読むだけでその人のことがなんとなく分かってくるみたいな……。うまく説明ができないんですけど、要するにZINEで「登場人物の個人的な本」を作ってみたかったですよね。

——私も上手に言葉に表すことはできませんが、なんとなく分かる気がします。1年生で受講した出版の授業でZINEを制作したときに、確かに文体やレイアウトにこだわらずとにかく自分の熱量をぶつけた記憶があります。

青井 正しくそんなイメージでZINEという媒体を選びました。中の文章を全てモノログにして、画もあくまで人物の視点を切り取ることを意識しました。小説としては結末が突飛になっていますが、それがよりZINEの個人的な感じを出せたんじゃないかなと思っています。

——「ZINEの特徴を活かすことで、より登場人物の

心象に添った作品になるようにした」ということですね。

青井 はい、その通りです。

——ところで、ずっと気になっていたのですが、ZINE『虚構 V o l . 1』に使われている用紙って全て特殊紙(※6)ですよね？

青井 そうですね。今回のZINEでは表紙に『クラシコトレーシングペーパーFS』、遊び紙(※7)に『ディーブマットミストグレー』、本文には『ヴァンヌーボVGのホワイト』を使っています。小説集のカバーの印刷でお世話になった印刷所をお願いして、取り扱い用紙のサンプルをじっくり見て選びました。

——小説集のカバーは少しキラキラしていますね。

青井 小説集のカバーには『ペルラスノーホワイト』という紙を使用しています。カバーの色味を考えてラメが入った紙を使おうとは考えていたんですけど、メイン

の話が表題の通り「死体を捨てに行く話」なので、煌めきがあって、かつ雰囲気は損ねないようなこの紙にしました。青みがかかった白が綺麗で気に入っています。

——特殊紙、扱いはとても難しいですが、上手に使えると作品として一段階ランクが上がる気がしますよね。今回と、それから前回のTanTanでも表紙に特殊紙を使用していますが、紙の良さを活かしつつもデザインとして成立させるのに非常に苦戦しました。

ビジュアルがメインになっている青井さんのZINEですが、やはり特殊紙を使ううえで意識した点というのはありますか？

青井 今回のZINEは用紙を決めてから内容を詰めていったので、作品と紙の手触りとズレていないかは常に意識していました。本文で使用したヴァンヌーボがラフグロス系(※8)の紙なので、主人公も一定のトーンに

※5 ZINE

海外の若者などを中心に注目されている、個人が制作した雑誌風の小冊子のこと

※6 特殊紙

普通の用紙にはない特性を持った紙のこと。選挙の投票用紙に使用される紙も特殊紙の一種

※7 遊び紙

主に冊子の巻頭や巻末に挟む紙のこと。冊子の個性を強調する効果があり、表紙とも本文とも違う紙を使用する。

※8 ラフグロス系

インクが乗っている部分に光沢ができ、乗っていない部分はマットな質感になっている紙のこと。特殊紙の一種。ラフグロス紙ともいう

作品②

ZINE『虚構 Vol.1』

【説明】

「どこかにいるかもしれない誰かの視点(ものがたり)を描く」というコンセプトで制作されたオリジナルZINE。『Chapter:底辺』では、自身の境遇を底辺だと感じながら生活する人たちの“今”が描かれている。

(ゲスト:心象 Sketcher 様)



▶紙の特性を考えたうえで作られた本文



ならないような性格になりました。

——ちなみに、青井さんは作品を制作している最中に脳内でキャラクターが動くタイプですか？ それとも、細かく設定してコントロールしていますか？

青井 最初はしっかりと設定を考えますね。勝手に動くかどうかは人物次第かな……。ある程度考えたところで動くキャラも、最後までこちらの指示を待つキャラも、両方いるので面白いです。

大切なのはとにかく楽しむこと

——最後に、本作りに興味のある方に向けてメッセージをお願いします。

青井 自分の専門が小説なのでほとんど小説の話しかできなかつたんですけど、当然漫画でも、写真集でも、何でも自分で自由に作れるのが同人誌の魅力なので、もし興味を持つていたらぜひ一度作ってみてください。

あと、本作りに限った話ではないんですけど、やっぱり一番大切なのは『楽しむこと』だと思います。クオリティは作り続けるうちにどうにかなると思うので、とにかくまずは楽しんでください！

——ありがとうございます！

#わたしを構成する音楽 02 (キバ編)

趣味嗜好の端々にその人を知る手がかりが転がっていたりしますよね。『#わたしを構成する音楽』では、出版のメンバーに「どのくらいの頻度でどんな音楽を聴くのか」を聞き、回答に登場した曲を Spotify でプレイリスト化してみました！（岐田 愛佳）

音楽を聴く頻度

通学など外でよく聴きます。ジャンルは邦楽ロック、ボーカロイドなどのポップなものが多いです。ギターサウンドが好きです。

楽しいとき

くたばろうぜ / Neru
青春 17www / セカエレン OR

わたしを構成する音楽

OVER DRIVE / JUDY AND MARY

合唱部時代に練習した曲です。歌った曲の中でも特に難しく、めちゃくちゃ練習してようやく歌えるようになった、思い入れの強い曲です。部活がなかったら今の私はいないと思います。

great escape / cinema staff

私の青春時代が始まるきっかけになった『進撃の巨人』のエンディングテーマです。

落ち込んだとき

ソラニン / ASIAN KUNG-FU GENERATION
女神 / ポルカドットスティングレイ

リラックスしたいとき

月光 ピアノソナタ / ベートーヴェン
Something Comforting / Porter Robinson



QR コードから、キバが選んだ曲をお聴きいただけます！
(青春 17www を除く)



就活生に染まり過ぎない

裏目に出たっていい、ありのままの自分を出そう

2年間の大学生活で、
早々と社会に飛び出すことになる短大生。
さらに、今年は思わぬコロナ禍の直撃で、
就活戦線も厳しい状況が続いている。
芸短から羽ばたいていった先輩たちは、
いまだどんなふうに活躍しているのか、
後輩たちに贈るアドバイスは。
メディアコース出版を2018年に卒業し、
現在大阪市内の印刷会社で働いている
先輩、増田彩さんが休日を利用して
伊丹キャンパスまで
足を運んでくれた。

2018年 大阪芸術大学短期大学部
メディア・芸術学科
メディアコース 出版卒
増田彩さん (22)



休みを利用して芸短に来てくれた増田さん。すっかり大人の雰囲気漂わせていた

気分転換が大事

増田さんは伊丹市在住。大阪市西淀川区にある印刷会社に就職し、2年目に入った。業務は「刷版さつばん」の担当。オフセット印刷で実際に使用する原版の作成・管理を行う仕事だ。

芸短では、企画から取材、編集、レイアウト（DTP）まで一通りやったが、印刷の工程については、工場に発注するまでに終わっていた。それだけに、新鮮な面白さも感じたようだ。

増田さん自身、高校時代からアルバイトを続け、相応に責任あるポジションも任されていただけに、ある程度の社会経験はあると自負していた。しかし、実際に社員として仕事を始めてみると、疲れ方が違ったという。

「精神的な負担が違う。ミスが許されないし、予定のつけ方ひとつにも気を遣う。感じる責任感の規模が違うというか」

そのせいもあって、1年目は仕事とプライベート、ONとOFFの切り替えが難しかったが、2年目になって、割り切りができるようになったという。「最初は、夜も眠れないことがあった。でも、最近は眠れないなら眠れなくてもいいと思っています。なにか、仕事を忘れるものを見つけたのが大事、かな」。そんなアドバイスを、新入社員に送ったりもする。

増田さん自身、就活は一直線には進まなかった。自分が本当にやりたいことはなんなのか、考えていると夏休みが近づいていた。新卒応援ハローワークなどを回り、合同説明会で立ち寄ったブースで、今の就職先を見つけた。就職が決まったのは12月だった。

常に自分の意見を持っているタイプ。3人一組となった集団面接で、ほかの2人は絵に描いたような就活生だったという。たしかに、就活生として用意してくる言葉や文章はある。けれども、それに染まりすぎず、増田さんは自分の言葉で話した。これはだめかな、と思っていたら、面接を通過したのは増田さんだった。あとで担当者に尋ねたら、最初から関心を持って見ていたのは君だけだったと明かされたという。

「私のときもそうだったんだけど、就活生って、『これでいいかな』『こんなこと言って大丈夫かな』と考える人が多い。でも、実は就活生が言いそうなことを言っても印象に残らない。そこであらかじめ文章を考えていく

と、ただの定型文になってしまいかねない。だからこそ、私は自分の思ったことを素直に話しました。ありのままの自分でいい。ただ、よくないのは、自分がないこと。なのに、多くの就活生が自分をなくすことばかり考えている」

それが裏目に出ることもあるだろう。しかし、就活は、内定一つもらえればそれで成功なのだ。

「もちろん、社会人生活はバラ色ばかりではない。「期待しすぎるとよくない」のも事実だ。やりすぎるとしんどくなり、燃え尽き症候群にもつながりかねない。「断ることを身に付けることも必要」。実感のこもったアドバイスだ。



コロナ禍の影響はすさまじいと語る

業界全般を見渡しても、コロナの影響は大きい。「正直、就活をするなら1年待ったほうがいいと思えるときもある」。しかし、それでも社会は動いていることも事実。「まず行動を起こすこと。なんでもいい。積極的に自分を伝えていけば、きっと誰かが認めてくれるはず」。

後輩たちに温かいエールを送っている。



2018年春、TanTan 第5号の取材で神戸・南京町を同級生とともに訪れた芸短生時代の増田さん

目指す場所は遠い

足を踏み入れた世界は目眩がするくらい煌びやかで、自分なんか場違いなんじゃないかと思えてくる。隣を歩く友人たちは今まで出会ったどんな人よりも魅力的だった。人生はドラマだなんていうけれど、友人や先生の人生はきつと見応えがあるのだろうと思うと腸が煮え繰り返りそうだった。灰色で掠れた自分とは大違いだ。

話していて分かったことがある。煌びやかな世界には血が通っていること、魅力的な友人たちは意外と素朴なこと。キャンパスは意外と居心地がいいこと。いつの間にか、初めて感じた居心地の悪さはすっかりなくなっていた。一度は嫌いになりそうだった憧れの世界が、昔以上に好きになった。

もっと遠くに行きたい。友人にも、先生にも負けないくらい魅力的な人間になれたら、きつと幸せだと思う。ドラマとしては面白みのない人生だけれど、そうしたら自分に誇れる人間になれるんじゃないかって、そんな気がした。

青井ねおん

#わたしを構成する音楽 03 (サンカワ編)

趣味嗜好の端々にその人を知る手がかりが転がっていたりしますよね。『#わたしを構成する音楽』では、出版のメンバーに「どのくらいの頻度でどんな音楽を聴くのか」を聞き、回答に登場した曲を Spotify でプレイリスト化してみました！（岐田 愛佳）

音楽を聴く頻度

あまり聴かないですが、気まぐれに聴きたくなった時に聴いています。大抵アニソンやゲームのBGMをメインに聴いています。

楽しいとき

桃源郷エイリアン / /Serial TV drama
02 / ORANGE RANGE
現状ディストラクション / SPYAIR

わたしを構成する音楽

抜刀！研ぎ澄ませ / 桜庭統、青山響
テイルズオブグレイセスの戦闘曲で使われるBGMの一つです。グレイセスは私にとって、特に思い入れの強いゲームなので選びました。

unlasting / LiSA

ソードアート・オンラインのアリシゼーション編のEDの一つです。LiSAさんが歌っていて、アリスの感情がずっと入ってきます。

落ち込んだとき

まもりたい～ WhiteWishes ～ / BoA
赤だけが足りない / Iris

リラックスしたいとき

光 / 宇多田ヒカル
リバイブ / UNION



QRコードから、サンカワが選んだ曲をお聴きいただけます！（抜刀！研ぎ澄ませを除く）



【百均ヲタ活アイテム特集】

—お手軽に推し事しませんか?—



三川月乃



「最近の百均はヲタクに優しい」と言われています。実際、最近の百均にはヲタクコーナーが設けられ、ヲタクを便利にしてくれるアイテムがたくさん置かれています。

缶バッジカバー等のヲタク活アイテムは、百均で取り扱われる前はアニメイト等のアニメグッズ専門店にしか販売されていませんでした。お値段は5枚300円近くと割とお高めでなかなか手が出なかつたヲタクの方もおられるのではないのでしょうか？私もその一人でした。

しかし、そんな不便な世界は、百均で缶バッジカバーが販売されたことよって一変しました。

百均での販売価格は110円、しかも10枚入りとかなりお得です。丈夫さを求めるならアニメグッズ専門店の方が勝ると思いますが、それでも安価でたくさん買いやすい百均のカバーにお世話になっている方は多いのではないのでしょうか？

缶バッジカバーだけでなく、百均にはヲタクに喜ばれる便利アイテムがたくさん販売されています。

当ページでは「Sentia」のものを中心に、百均のヲタクアイテムをご紹介します。

皆さんも百均でお手軽便利なヲタク活をしましょう！

大切な推しを守る！

缶バッジカバー



(Series 2 購入)

大きさが32ミリ〜75ミリの種類があったり、形も一般的な丸形だけでなく、スクエア缶バッジ等用の長方形や正方形のものも、多くの用途のために様々なバリエーションがあります。

最近ではおしゃれなデザインが入ったカバーも加わり、バリエーションが増えていきました。

星形のカバーも！



むきだしなんて耐えられない！



キーホルダー カバー

(Seriaで購入)

こちらはストラップ・キーホルダー類のカバー。
画像にはありませんが、縦に長いキーホルダー用の長方形のカバーもあります。



ポストカード カバー

(Serialで購入)

ポストカードサイズが入ります。

付属にこのカバーをかけて飾れるつまみ(?)のような
ものがあります。

(筆者がなくしてしまったので写真にはありません…。
皆さん、物の扱いには丁寧な)

カバーをかぶって一安心



ぬいぐるみ カバー

(Serialで購入)

ぬいぐるみ用のカバーです。

ぬいぐるみはかなり汚れやすいので、ぬい系を集めてい
る方必見アイテムです。

(Sariaで購入)

写真のものは正方形型約15センチのうちわにジャストフィットする大きさです。写真のようなやや小さめの四角のものだけでなく、一般的な丸形のカバーもあります。



うちわカバー



ちなみにこのうちわカバーはこのように二つつなげて飾ることができるのです。

自分の好きなキャラで固めるのもよし、同じキャラで統一するのもよし、好きな組み合わせ・グループのキャラでつなげて飾るのもよし…!!

うちわはあおぐもの？いや、飾るもの！

推しを収納！



ポストカード
ファイル

(Wataで購入)

当然ながら、郵便に出すことはありません



(DAISOで購入)

言わずもがな、ポストカードファイルも重宝されます。ものによって1ページに2枚入れられるのがあったり、大きさにバリエーションがあるものもあり、用途によって使うものも変わります。表紙がおしゃれなものもあります。



クリアケース

なんでも保管できる便利グッズ

(Sariaで購入)

書類をいれて持ち運べるクリアケースも立派なヲタ活アイテムです。

クリアファイルを保管したり、イベントに行くときにグッズや購入品をグッズ交換用に持ち歩くこともできます。



番外編

キーホルダーを缶バッジカバーに入れるという超裏技を駆使して、スタバのドリンクに飾ってみた。

推しを飾る！



缶バッジディスプレイ
ケース



アクリルキーホルダー
スタンド

私だけの世界を演出



アクリルキーホルダーをアクリルスタンドみたいに立てて飾れる優れものです！セットに2種類の台座があり、用途・キーホルダーの種類によって使い分けられます。

ストラップディスプレイ
ケース

後ろに紙をはさむことで背景をつけることができる。



好きな缶バッジを傷から守りながら飾れ、鑑賞できます。
大きさもいろいろなバリエーションがあり、キーホル
ダーが飾れるものも！



推しをコーディネート！

シール

(うちわカバーに貼っているものです)



推したちもおしゃれしたい

カバー系を自分の好きなようにかわいく・おしゃれにデコレーションできます。百均のシールはかわいいものが多いので何を使うのかで悩むのも一興です。私は持っていますませんが、Soniaに「ヲタクの心情」シールなるものがあります。かなりインパクトの強いワードだらけなのでぜひ実物を見てみてください。



(Soniaで購入)
写真たては、大きさによりますがコースターを飾るのに最適です。
シンプルなデザインもよいですが、おしゃれなデザインのものにのけると◎！
ほか、四角の同デザインのものもあります。



ぬいのお洋服

今日はメイドのコスチューム!

ご紹介させていただいたものは一部だけですが、他にもヲタ活アイテムがたくさんあります。新たなヲタ活アイテム探しをしてみるのも百均のひとつの楽しみ方だと思います…!

ぬいぐるみやフィギュアに着せられるコスチュームアイテムです。

写真はメイドシリーズのもの。

季節ものもありサンタクローズモチーフの衣装も最近出ました。

まだまだ出たばかりなのでこれから期待ですね!

芸短祭2020



「負けない～楽しむことが好き～」を
スローガンにした大阪芸術大学短期大学部
第61回芸短祭2020が10・31(土)～11・1(日)に行われた。
コロナ禍のなか、例年と同じく楽しい学祭となった。



▲会場内を散策するなんとなく緩いポケモンのコスプレ2人組。



▲短大入口で検温と消毒を済ませて会場内のテントで再度受付確認してもらう。飲み物と食事券をもらいステージを見るか、模擬店で色々なアイテムを買うか。コロナ禍真っ只中の学祭が始まっていく。1年生には初めての学祭、2年生には最後の学祭が始まる。



▲オープニング、思い思いの衣装で決めてくれたファッションショー。
ピカチュウはその後そのままの衣装で会場内をかつぶする。

▼文芸部のコスプレ箱男、会場内を歩き回り
文芸部の宣伝につとめる。
扮装しているのは男子か女子かは不明である。



盛り上げる。

生を飛び跳ね学祭を
ショーのオープニングは11時。まず最初に生徒有志のファッションショーが始まった。司会進行は最初ぎこちない感じだったが徐々に慣れていく。フェミニンなファッション、女子の男性スーツ姿など、それぞれに自分がオシャレと思うファッションで登場、会場が華やいていく。ポケモンの仮装をした男子がステージ以外でも芝

閉塞感を吹き飛ばす、 みんな笑顔の芸短祭！スタート

コロナ禍の中、危ぶまれた芸短祭だが感染予防を徹底し、来場者を生徒と教授・講師・学校関係者に限定して10・31(土)〜11・1(日)に開催された。気持のいい雲一つない青空で始まった芸短祭2020。今年はメインステージをメディア棟の前とし、模擬店も焼き鳥とか、たこ焼きとか飲食の模擬店は一切なく物販の模擬店のみとなった。まず来場者は芸短北門入口で検温と消毒をすませ、会場の左隅の受付に行き氏名を確認、飲み物と食事券、マスクをもらう。



▼女子2名のデュオ。ハーモニーが透明感あききれい。

◀微妙に面白い、フリップネタで
会場の笑いをとる。



多彩な模擬店



▲文芸部 Giraffy Book 部誌販売



▲♡魔法少女御用達ショップ♡ オリジナルアイテム販売



▲ゆるゆる本舗 オリジナルアイテム販売



▲mee. オリジナルアクセサリ販売



▲当ててびっくり見てびっくり ひも引きゲーム



▲皆が知っているポピュラーでポップな曲を演奏。
演奏もボーカルもすごくうまい。
知っている曲はさすが、盛り上がる。

ステージではポピュラーな音生のダンスがあったり弾き語りがあったりし、パンフのスケジュールどおりに進行していく。バンド演奏にはその音響に劣らず大きな拍手と声援があがる。ダンスは3人、5人のグループ、女子のみグループ、男女混成のグループなどで衣装もグループごとにモノトーンだったりカラフルだったり見た目も楽しませてくれる。

ステージの右手正面方向に自身のオリジナルアクセサリ、イラスト本、文芸誌、雑貨、古着などの芸短らしい個性的な模擬店も徐々に人だかりができ、楽しい雰囲気学祭になって行く。ステージではその後も違うグループの演奏があったり、ダンスがあったりと順調に進行していった。

観劇する生徒や先生が芝生に座ったり、椅子に座ったりステージ正面に密にならないよう集まってくる。ステージもだんだん熱を帯びてくる。

▼フォーメーションが見事に決まり、きれっきれのダンスを見せる女子6人組。





▲ダンスパフォーマンスも徐々に人数が増えていく。
動きのフォーメーションも難しくなっていくが
最後は楽しく決めていく。

▼雲一つない晴天にめぐまれた芸短祭。
芝生でくつろいでステージのパフォーマンスを見る。

▶ダイナミックなダンスソロを
見せるダンスコースの男子学生。



◀チャイナ風メイドカフェの衣装で
ハイポーズ。

▶晴天、白の衣装がまぶしく輝くガールズダンス3人組。





▲それぞれ黒の衣装で揃えたダンスグループ。
最後、決めポーズでダンスを終える。



▶ミニスカポリスとキョンシーの
コスプレで決める。

芸短祭最終日、この日も晴天に恵まれ三々五々来場者がステージ周りに集まってくる。ステージでは最後に賞がもらえるコンテスト形式でパフォーマンスが始まる。弾き語りありコントありでステージは進んでいく。やはりダンスは迫力があり、ステージの熱気と楽しさが見ている人にも伝わり、学祭が盛り上がっていく。

コンテストは先生方が厳正に審査し賞が各グループに手渡された。熱気が続くなか日がかける4時後半、渋い廣川先生の演奏があったり個性ある軽音ライブがあったりと続く。

1日目に時間が押ししてできなかったダンスも終わり5時過ぎようやくステージの演目が全て終了し、2日間の芸短祭も無事に終わった。コロナ禍でも創意工夫し、予防を徹底すれば芸短祭はできると自信を持って2日間であった。

先生のライブありコンテストあり、 2日目も盛り上がる。



▲廣川先生のミニライブ。プロなみのベースで会場をうならせた。



▲最終、軽音ライブで学祭を締めくくる。



▶学生コンテストで吉岡先生から吉岡賞の
金一封を受け取るテクノグループ。

編集後記

TanTan第9号をお手に取っていただきありがとうございます。今回のTanTanにはそれぞれの「楽しい」が沢山詰まっています。塞ぎ込みたくなるようなことが多いのご時世ですが、少しでも楽しんでいただけますと幸いです。WEBも頑張っているのでもう少し願います。

今号は私たちにとっては2年間の集大成であり、初めて出版のメンバーだけで作ったものでもあります。1年生のときに初めて作った『ふるさと新聞』から成長できたのか、前に進めたのか。正直全く自信が持てませんが、出し切れたとは思っています。今回は表紙のデザインにも挑戦しました。もらったデータを組み合わせでそれっぽいものを作ったことはあったのですが、自分で最初から作るのは初めてでも苦戦しました。でも、楽しんで作れたと思います。

今回も先生方や副手の吉田さん、青井さんをはじめとした友人たちの力をお借りしました。この場で改めてお礼させていただきます。本当にありがとうございます。

(岐田愛佳)

この度はTanTan第9号を手にとったいただき、また私の記事を読んでくださり誠にありがとうございます。今回は身体表現コースの加納先生に取材をさせて頂きました。出版コースでパソコンと向き合っていた私からすると演劇の世界はとても輝かしく思っていました。役を演じる上での楽しみや些細なこだわりが節々に感じられて華やかさの奥に情熱を感じられました。お話を聞いていくうちに企画に対する熱量も大きくなりより良い記事に完成しているのではないかと思います。とても

楽しく進行できました。

TanTan第9号では各々の好きという思いが反映されて執筆者によって企画は違うものの熱い思いが込められています。コロナという暗い景気も少しは溶かせたらと思います。全体のテーマは世界、言い換えると自分です。この本が自分の好きについて情熱を再確認させてくれるものになれば執筆者冥利に尽きます。コロナという大変な時期ではありますが楽しいを忘れずに過ごせるアイテムになることを祈っています。

(木場幸菜)

この度はTanTan第9号を手にとったいただきありがとうございます。今回：特に梅田訪問記は割と好き勝手に書かせていただきました。梅田自体は諸事情で行っていたのですが、久しぶりに好きな場所を思う存分に回れて嬉しかったです。当時、まだちよつぱり落ち着いてた時期ではあったものの、コロナで危険な中、梅田まで一緒に取材に付き合っていたお二方には頭が上がりません。おかげ様で楽しい時間を過ごせた＆楽しく記事を書かせていただきました。他、取材・執筆にご協力頂いた方々も本当にありがとうございます！かなりどうでもいい余談ですが、今回の取材で回したガチャは後日、また追ってしまい、推しが全然来てくれないままでした：物欲センサーって怖いですね：無念。

今回のテーマは筆者それぞれが住み、愛する「セカイ」を：わかりやすく言うなら「自分の好き」を取り上げた内容です。どの企画も楽しく、かつ自分のその物事についての思いを自由に表現させていただいております。手に取っていただけた読者の皆様も、楽しんで読んでいただけたら幸いです。

(三川月乃)

「TanTan」は、
大阪芸術大学短期大学部 メディア・芸術学科の学生たちによる
フリーマガジンです。
TanTan というタイトルには、
キャンパス所在地である兵庫県伊丹市の「丹」、
短大生の「短」という意味が込められています。



▲ TanTan Web はこちら！

編集スタッフ

岐田愛佳、木場幸菜、三川月乃

TanTan

2021年2月6日

発行人 松尾理也
編集 松尾理也
発行所 大阪芸術大学短期大学部 メディア・芸術学科
兵庫県伊丹市荒牧 4-8-70
印刷・製本 株式会社フォーディー
大阪府中央区大手前 1 丁目 2-5 大手前センタービル 5F